

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

## 京田辺市

### 事業名

### 小学生泳力向上事業

#### 事業の経過・背景・課題

市立小学校における水泳授業については、天候不良や昨今の気温上昇により、授業のコマ数の確保が難しくなっているほか、学校の教員にとっても、プール清掃や水温・水質管理等の授業準備に係る負担が大きいといった課題を抱えていた。

#### 取組内容

交付実績額： 5,926 千円

天候不良や気温上昇に左右されない安定した授業実施と児童生徒の泳力向上を図るために、屋内の民間プール施設において、専門のインストラクターによる効果的な水泳授業を全市立小学校で実施した。



#### 事業の成果・今後の展望等

屋内の民間プール施設において水泳授業を実施することで、天候に左右されず、安定した授業を実施することができた。また、専門のインストラクターの指導により授業の安全性が確保されるとともに、個別指導の充実により児童生徒の泳力向上につながった。

問い合わせ先

京田辺市教育委員会学校教育課 (0774-64-1392)

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

## 京田辺市

### 事業名

### 学校における医療的ケア児支援体制整備事業

#### 事業の経過・背景・課題

令和4年度：医療的ケアを実施するための基本的な方針や必要な事項等を示す「京田辺市医療的ケア児ガイドライン」の策定等を行い、学校における医療的ケア児の支援体制について保護者や関係者と協議を進めた。

令和5年度：医療的ケアが必要な児童を支援するため対象校に看護師を配置した。

#### 取組内容

交付実績額： 902 千円

京田辺市医療的ケア児ガイドラインに基づき、医療的ケアが必要な児童を支援するために市立小学校に看護師を配置し、医療的ケア児が学校で安全な生活を過ごせるよう支援した。

#### 【実施スケジュール】

令和6年4月：派遣看護師業務契約の締結

令和6年4月～令和7年3月：派遣看護師の学校配置（小学校1人/日）



#### 事業の成果・今後の展望等

学校に在籍する児童が生命の維持又は健康状態の維持・改善のために必要とする医療的ケアを行う看護師を配置することで、児童が学校で安全な生活を過ごすことができた。

今後も支援を要する児童生徒に対して、継続した看護師配置を行う。

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

## 京田辺市

事業名

### 学習意欲向上事業

#### 事業の経過・背景・課題

G I G Aスクール構想の中、小中学校各校に1人1台の学習用タブレット端末を配備し、各校で創意工夫し、I C T機器の活用を行っている。個別最適な学びの実現のため、スタディ・ログの活用による評価と的確な支援が求められている。

I C Tのより効果的な活用方法を探りながら、児童生徒の実態に応じて、1人1人の学力を定着させる必要がある。

取組内容

交付実績額： 1,206 千円

- ・「みんなの学習クラブ」を各タブレット端末にインストール  
＊「みんなの学習クラブ」：インターネット配信のプリント教材
- ・市内で活用方法の交流と有効活用の検討を行った。



#### 【事業実施スケジュール】

- ・令和6年4月：みんなの学習クラブ導入
- ・令和6年1学期：活用状況交流
- ・令和6年2学期：活用状況交流
- ・令和6年3学期：活用の振り返り、次年度へ向けて総括

#### 事業の成果・今後の展望等

- ・スタディ・ログの活用による児童生徒の学習意欲の向上
- ・基礎学力の定着
- ・課題作成や採点業務の軽減による教職員の働き方改革の推進
- ・継続した取組により、個別最適な学びを深める。

問い合わせ先

京田辺市教育委員会こども・学校サポート室（0774-64-1325）

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

## 京田辺市

事業名

### 学校給食お茶育推進事業

事業の経過・背景・課題

日本でも有数の玉露の産地である京田辺市の子どもたちに、お茶文化を身近に親しみ、継承するため、学校給食を活用して健康的な身体作りとともに、お茶に対する知識を啓発する「お茶育」を行う。

取組内容

交付実績額： 498 千円

学校給食において、京田辺市特産の玉露及び抹茶等のお茶を使った学校給食を提供した。

【事業実施スケジュール】

小学校：令和6年4月～翌年3月までの毎月19日（6月、8月を除く）を食育の日献立とし、お茶給食を提供（6月は食育月間であることにちなんで、別の食育献立を実施）

中学校：令和6年4月～翌年3月までの毎月（4月、8月を除く）をお茶の日献立とし、お茶給食を提供

食育の日（お茶給食）献立の一例

玉露ポテトビーンズ

※地元京田辺市の特産品である玉露の粉を使用



事業の成果・今後の展望等

京田辺市の地場産品である玉露及び抹茶等のお茶に係る素材を学校給食食材として活用することで、児童生徒の地域の食文化への興味・関心を高めることに資することができた。

問い合わせ先

京田辺市教育委員会学校給食課（0774-64-1393）

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

## 京田辺市

事業名

### 学校給食「まるごときょうとの日」食育推進事業

事業の経過・背景・課題

地元産農産物を使用した学校給食を実施することにより、子どもたちの心身の健全な成長を促すとともに、子どもたちや保護者、地域住民の農水産業に対する理解促進を図り、地元農産物の信頼向上と需要拡大を図る。

取組内容

交付実績額： 722 千円

学校給食において使用する農水産物（牛乳を除く。）を全て京都府産とし、あくまでも京都府産に拘った学校給食を提供した。

【事業実施スケジュール】

小学校：令和6年9月5日、同年12月5日の年2回

中学校：令和6年7月11日、同年12月10日の年2回

「まるごときょうとの日」献立の一例（令和6年9月5日の小学校給食）

献立：ごはん、鶏肉の玉露揚げ、万願寺の炒め煮、地元野菜のみそ汁、牛乳

※特別栽培米、万願寺唐辛子、なす、たまねぎ、オクラ、じゃがいも、

青ねぎ、玉露粉については、京田辺市でとれたものを使用。



事業の成果・今後の展望等

京都府産の食材のみで構成された学校給食を提供することで、児童生徒の地域の食文化への興味・関心を高めることに資することができた。

問い合わせ先

京田辺市教育委員会学校給食課（0774-64-1393）

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

# 京田辺市

## 事業名

## 学校特色化事業

### 事業の経過・背景・課題

本市では、児童生徒数が増加する学校がある一方、少子化により減少する学校も存在し、今後、学校間の児童生徒数の偏在が進行していくことが予想される。

このため、令和5年4月に「児童生徒数の偏在解消に向けて短期的に解決すべき課題への基本的な方針」を教育委員会として決定し、中学校間における生徒数の偏在解消に向け、校区再編ではなく、校区を超えて中学校を選択できる学校選択制度を導入。

令和6年度は、体験学習のさらなる充実や、理系教育や英語教育活動の充実のほか、きめ細やかな支援を行うための人的配置を行った。

### 取組内容

交付実績額： 4,159 千円

生徒数が減少している培良中学校の特色化を図るため、「生徒一人一人がいきいき活躍する学校」「「わくわくどきどきがとまらない学校」をコンセプトに、生徒が輝き、個が高まる取組を実施した。

- ・外国語教育の推進
- ・体験活動の充実（職場体験、農業体験等）
- ・I C T 活用強化
- ・相談体制の充実
- ・新たな部活動の取組（e-sports活動など）など



▶ALTと共に英語で合唱



▶職場体験の様子

### 事業の成果・今後の展望等

- ・外国語教育の推進…外国語指導助手を配置することで、授業時間だけでなく、休み時間に生徒が英語で指導助手と交流する姿が多く見られた。授業においても外国語指導助手が英語教諭とともに、生徒にとって楽しい授業を作っており、生徒は、英語への興味関心を高めていた。
- ・職業体験などの充実により、将来へ向けてのキャリア教育の充実や、e-sports活動のため新たな部活動の取組など部活動の充実に繋がっており、学校における様々な取組を進めた結果、令和7年度の入学者数は前年度より増加した。

### 問い合わせ先

京田辺市教育委員会こども・学校サポート室（0774-64-1325）

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
<b>不登校児童 生徒支援</b>	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

## 京田辺市

事業名

### 教育支援拠点整備事業

#### 事業の経過・背景・課題

不登校児童生徒の居場所づくりとして開設した教育支援教室（旧適応指導教室）について、京田辺市学校教育審議会の答申を受け、不登校児童生徒やその保護者に対する教育相談機能の強化を行い、多様化する不登校児童生徒への支援を進める。

令和6年度は多くの児童生徒が入室し、児童生徒への活動等も充実させることができた。今後も、これまでの機能の拡充を図っていくが、その内容に対していくかに関係各所や保護者に周知し、連携できるかが課題である。

取組内容

交付実績額： 12,098 千円

- ・学習支援や教育相談活動の充実、学校への支援体制の強化
- ・カウンセラーの配置による教育相談事業の充実
- ・不登校児童生徒に対する個別の支援やオンライン授業等ICTを活用した支援
- ・特別支援の観点からの幼保と連携したアセスメントの活用や未然防止の取組を推進
- ・個別ブースの設置等による個別相談機能の充実



#### 事業の成果・今後の展望等

不登校児童生徒に対する多様な教育機会の確保や個に応じた支援の充実による、効果的な自立支援に繋がった。

今後は、特別支援教育の観点からの相談等に対応するため、発達検査等を行う機能を加えるとともに、福祉的な観点からの支援を行うため関係機関との連携推進を図る。

問い合わせ先

京田辺市教育委員会こども・学校サポート室（0774-64-1325）